

(一四二)

第五十二回
帝國議會衆議院

登錄稅法中改正法律案外三件委員會議錄(速記)第十回

登録稅定率法中改正法律案（政府提出）
印紙稅法中改正法律案（政府提出）
關稅稅事件印紙法中改正法律案（政府提出）
砂糖消費稅法中改正法律案（政府提出）
營業収益稅法中改正法律案（政府提出）
清涼飲料稅法中改正法律案（湯淺凡平君提出）
在地主稅法案（清潤一郎君外一名提出）
登錄稅法中改正法律案（猪野毛利榮君外三名提出）
關稅定率法中改正法律案（小池仁郎君外十八名提出）
關稅定率法中改正法律案（東武君外十二名提出）
果物罐詰原料砂糖入稅法案（中村嘉壽君提出）

レテ近頃ハ布哇カラ砂糖ヲ使ハズシテ
「バインアップル」自體ノ味ノモノヲ輸入スル、サウシマスト「バインアップル」
ノ性質ハ頗ル布哇ノモノハ立派デアリ、
見タ所ガ良ク、味モサウヒドク劣ラナ
イト云フ爲ニ、日本品ノ競争ガ出來ナ
イヤウナ状態ニ在ルノデス、例ヘバ價格ヲ以テ申上ゲマスレバ、日本ノ品物、
從來ノ臺灣ノ製品ハ大變質ガ良クアリ
マセヌ、其品物ガ百目砂糖入ノモノガ
三十五錢スルノデス、ソレカラ布哇デ
造リマシタモノデ砂糖ノ使フタモノハ、
贅澤品ノ關稅引上ニ依リマシテ六十五
錢ノ小賣ニナツテ居リマス、サウシテ汁
ノ使ハレタ、詰リ砂糖ヲ使ハナイモノ
ガ三十二錢ニナツテ居リマス、サウスル
ト日本ノ砂糖ヲ使フタ製品ト、布哇カラ
來ル砂糖ヲ使ハナイデ「バインアップル」
ノ汁ヲ使フタモノトノ開キハ僅ニ二錢
シカナインデアリマス、二錢シカナク
テ而モ其布哇カラ來ルモノ、方ガ立派
ナモノデアリマス、味ハ劣フテ居ルケレ
ドモ、立派ニ出來テ居リマスカラ、是ハ
砂糖デモ交ゼテ使フト云フト、大變受
ケガ好イノデアリマス、ソレデ此輸入
ハ盛ニ行ハレテ居ルノデアリマス、一
度此日本ノ在來ノ品物ノ種子ヲバ改良
致シマスト云フト、臺灣ノ「バインアッ
ブル」ヨリモ善クナルト云フコトデア
リマスニ、三年以來臺灣ノ總督府ハ一
昨年ハ一萬八千圓餘、昨年ハ四萬四、五
千圓以上ヲ出シマシテ、苗ヲ布哇カラ

持フテ來タノデアリマス、十萬本位持フ
ヲ來マシテ、サウシテ製造シマシタ所
ガ、立派ナ種ニナツテ來ル、光澤ガ黃金色
色ヲ帶ビテ居ル、製品ガ「バインアップ
ル」ニ劣ラヌト云フヤウナコトダケハ
分フテ來タノデアリマス、唯此處デ實業
家ガ困ツテ居リマスノハ、其上ニ砂糖消
費稅ヲ拂ツテ居リマスルガ爲ニ、ドウモ
少シバカリノ所デアリマスケレドモ、
勝テナイヤウナコトニナツテ居リマス、
今特ニ苗木ヲ輸入シタリ、或ハ機械類
ヲ外國カラ輸入シタリスル爲ニ、相當
ナ難儀ヲシテ居リマスカラ、砂糖ノ消
費稅ヲ戻シテ戴キマスト云フト、一罐
ニ付テ約一錢位ノ免除ガ出來ルト思フ
ノデス、一錢位デハアリマスケレドモ、
之ヲ免除致シマスト云フト、當業者ガ
非常ニヤリ易クナツテ來ルノミナラズ、
其爲ニ勇氣モ出テ參リマスルシ、此事
業ガ益發展スルコトニナルト私共ハ
思フノデアリマス、今ノ所此果物ノ罐
詰全體ニ用ヒテ居リマス砂糖ニ對スル
稅ガ約十六萬圓デアリマス、其中半分
ト云フモノハ「バインアップル」ニ使フ
ノデアリマス、臺灣ダケガ八萬圓、全國
デ十六萬圓ノ戻稅ヲシテ貰フト云フコ
トニナリマシテ、此產業ガ三立ニ成立
テ行クト云フコトヲ私共ハ考ヘテ居ル
ノデアリマス、特ニ先程モ申上ゲマシ
タヤウニ、臺灣ノ山脈地帶ト云フモノ
ハ、今何物ニモ使フテ居ナイノデアリマ
ス、唯「バインアップル」ヲ作ル以外ニ

使フテ居マセヌ、尤モ山脈地帶ト云フノ
ハ、「バインアップル」ヲ造ルノニ非常ニ
適當ナ地帶デアリマス、是ガ布哇デハ
丁度五萬「エーカー」デアリマシテ、昨
年ノ如キハ約一億圓ノ產額ガ出來テ居
ルノデアリマス、然ルニ日本ニ於キマ
シテハ、即チ臺灣デハ約十萬「エーカ
ー」ノ山脈地帶ト云フモノガ全ク遊
デ居リマス、里蕃、生蕃ノ約十萬人以ト
ノ者ニ職業ヲ與ヘルコトガ出來ル、サ
ウシテ今布哇ノ勞銀ト云フモノハ幾ラ
カト申シマスト云フト、一日二十圓ヅ
、取フテ居リマス、臺灣ノ里蕃生蕃ヲ使
ヒマスト、一圓デ足リルコトニナリマ
ス、又布哇ノ土地ノ「レント」ト云フモ
ノ、即チ貸地料ト云フモノハ「エーカ
ー」ニ付三十圓デスケレドモ、日本ノ山
脈地帶ヲ使ヘバ六圓位デ出來ルノデア
リマス、サウ云フ風デ總テノ點ニ於テ
日本ニ有利ナ立場デアリマス、ケレド
モ砂糖消費稅ダケガ少シ難儀ナ事デア
リマスカラ、之ヲ除イテ貴ヒタイ、是モ
長イ間ニハ必ず脱却スルコトガ出來ル、
打勝ツ事ガ出來ルダラウト思フテ居リ
マスケレドモ、今非常ニ難儀ナ所デゴ
ザイマスカラ、今ノ中獎勵シテ頂キマ
スト、他ニ類例ヲ見ナイヤウナ產業ガ
出來ルト云フコトヲ私考ヘマシテ、此提
案ヲ致シタヤウナ次第デアリマス、ド
ウゾ慎重審議ノ上是非我國ノ發展ヲ講
シ、且ツ又里蕃生蕃ヲ利用スルト云フヤ
ウナ意味ニ於キマシテモ採ラナケレバ

ナラヌ政策デハナイカト存ジマスカラ、御審議ニ與リタイト思ヒマス
○武藤委員長 御質問ハアリマセヌ
カ——此案ニ付キマシテ政府ノ所見ヲ先ヅ承リタイト思ヒマス
○黒田政府委員 只今中村君ノ御提案ニナツテ居リマスル果物罐詰ニ用キマス砂糖ノ戻税ニ關スル法律案デアリマス、只今御述ニナリマシタノハ主トシテ「バインアツブル」ニ付テノ御説明デアツタノデアリマス、「バインアツブル」ニ付キマシテハ只今中村君ガ御述ニナリマシタヤウニ、贅澤品等ノ關稅ガ設ケラレマシテ、砂糖ヲ以テ調製シタ砂糖ヲ加工タ罐詰ニ付キマシテハ、所謂贅澤稅ガ掛ケルノデアリマシテ、是非常ニ輸入ヲ防遏スルコトニ效果ガアルヤウニ考ヘマス、近來砂糖ヲ用キナイモノガ出來マシテ、即チ果物自體ノ甘味ヲ利用シテ、甘砂糖デナクシテ罐詰ヲシテ來ルモノガ出來テ參ツタノデアリマス、サウ云フモノガ伊太利協定ノ爲ニ贅澤稅ヲ課セナイト云フコトハ、只今御述ニナリマシタ通リデアリマス、併シソレ等ノ品物ニ付テハ目下尙ホ十分分析等ヲ致シテ研究ヲ續ケテ居リマスケレドモ、大體ノ事ヲ申上ゲマスルト、只今御述ニナリマシタ通リデアリマス、ソレト競争ヲ致ス爲ニ砂糖ノ消費稅ヲ戻シテ貰ヒタイト云フ御希望デアリマス、一應御尤ノヤウニハ承ルノデアリマスルガ、唯只今御述ニ

ナリマシタノハ主トシテ「バインアツブル」ニ付テノ御話デアリマシタガ、果物ノ罐詰ハ申上ゲルマデモナク「バインアツブル」以外ノ——内地ニ於キマシテハ李桃デアルトカ、林檎デアルトカ、梨デアルトカ、蜜柑デアルトカ、或ハ櫻桃デアルトカ、苺デアルトカ、色々ノ種類ノ罐詰ガ出來テ居ルノデアリマス、是等ニ用キル所ノ砂糖ニ戻税スルト云フコトニ相成リマスト、ソレ等ト矢張同ジャウニ是等ノ果物ニ對シテ砂糖デ甘ク罐詰メナレテ居ル果物ノ消費ノ状況ヲ見マシテモ、矢張是等ニ免稅スレバモット多ク砂糖ヲ使フ所ノ菓子、其他ノ飲料、「カルビス」トカ或ハ清涼飲料ト云ファウナ風ノ物モアリマス、ソレ等ニ付キマシテモ權衡上免稅シナケレバナラヌト云フ議論モ起ルヤウナ事ニモナリハシナイカト考ヘルノデアリマシテ、左様ニナリマシタナラバ、是ハ歲入ノ方ニモ非常ニ影響ヲ來スノデアリマス、又ソレ等ノモノ自體カラ考ヘマシテ、是ハ免稅スル必要ノ有ルモノデハナイ、菓子ニ付キマシテモ御承知ノ通リ輸出致シテ居リマス、ソレニ付テ輸出獎勵ノ目的カラ戻稅ヲ致シテ居リマスケレドモ、内地デ消費スル物ニ對シテハ戻稅スル必要ハナイコトハ是ハ申スマデモナインデアリマス、隨テマスト云フト、ソレ等ノ權衡カラ見マシテモ、之ニ戻稅ヲスルコトハ如何カ

「バインアツブル」ニ付テハ色々ノ事情シテハ李桃デアルトカ、林檎デアルトカ、梨デアルトカ、蜜柑デアルトカ、或ハ櫻桃デアルトカ、苺デアルトカ、色々ノ種類ノ罐詰ガ出來テ居ルノデアリマス、是等ニ用キル所ノ砂糖ニ戻税スルト云フコトニ相成リマスト、ソレ等ト矢張同ジャウニ是等ノ果物ニ對シテ砂糖デ甘ク罐詰メナレテ居ル果物ノ消費ノ状況ヲ見マシテモ、矢張是等ニ免稅スレバモット多ク砂糖ヲ使フ所ノ菓子、其他ノ飲料、「カルビス」トカ或ハ清涼飲料ト云ファウナ風ノ物モアリマス、ソレ等ニ付キマシテモ權衡上免稅シナケレバナラヌト云フ議論モ起ルヤウナ事ニモナリハシナイカト考ヘルノデアリマシテ、左様ニナリマシタナラバ、是ハ歲入ノ方ニモ非常ニ影響ヲ來スノデアリマス、又ソレ等ノモノ自體カラ考ヘマシテ、是ハ免稅スル必要ノ有ルモノデハナイ、菓子ニ付キマシテモ御承知ノ通リ輸出致シテ居リマス、ソレニ付テ輸出獎勵ノ目的カラ戻稅ヲ致シテ居リマスケレドモ、内地デ消費スル物ニ對シテハ戻稅スル必要ハナイコトハ是ハ申スマデモナインデアリマス、隨テマスト云フト、ソレ等ノ權衡カラ見マシテモ、之ニ戻稅ヲスルコトハ如何カ

ト云フコトヲ考ヘラレルノデアリマス、「バインアツブル」ニ付テハ色々ノ事情シテハ李桃デアルトカ、林檎デアルトカ、梨デアルトカ、蜜柑デアルトカ、或ハ櫻桃デアルトカ、苺デアルトカ、色々ノ種類ノ罐詰ガ出來テ居ルノデアリマス、是等ニ用キル所ノ砂糖ニ戻税スルト云フコトニ相成リマスト、ソレ等ト矢張同ジャウニ是等ノ果物ニ對シテ砂糖デ甘ク罐詰メナレテ居ル果物ノ消費ノ状況ヲ見マシテモ、矢張是等ニ免稅スレバモット多ク砂糖ヲ使フ所ノ菓子、其他ノ飲料、「カルビス」トカ或ハ清涼飲料ト云ファウナ風ノ物モアリマス、ソレ等ニ付キマシテモ權衡上免稅シナケレバナラヌト云フ議論モ起ルヤウナ事ニモナリハシナイカト考ヘルノデアリマシテ、左様ニナリマシタナラバ、是ハ歲入ノ方ニモ非常ニ影響ヲ來スノデアリマス、又ソレ等ノモノ自體カラ考ヘマシテ、是ハ免稅スル必要ノ有ルモノデハナイ、菓子ニ付キマシテモ御承知ノ通リ輸出致シテ居リマス、ソレニ付テ輸出獎勵ノ目的カラ戻稅ヲ致シテ居リマスケレドモ、内地デ消費スル物ニ對シテハ戻稅スル必要ハナイコトハ是ハ申スマデモナインデアリマス、隨テマスト云フト、ソレ等ノ權衡カラ見マシテモ、之ニ戻稅ヲスルコトハ如何カ

○永田委員只今モ中村君ノ御提案ノ云フコトハ前申上ゲル通リノ關係カラ致シマシテ、遽ニ御同意申上ゲルコトハ出來ナイ状況ニ在ルノデアリマス○武藤委員長御質問アリマセヌカ云フコトハ前申上ゲル通リノ關係カラ致シマシテ、遽ニ御同意申上ゲルコトハ出來ナイ状況ニ在ルノデアリマス○永田委員只今モ中村君ノ御提案ノ云フコトニ相成リマスト、ソレ等ト矢張同ジャウニ是等ノ果物ニ對シテ砂糖デ甘ク罐詰メナレテ居ル果物ノ消費ノ状況ヲ見マシテモ、矢張是等ニ免稅スレバモット多ク砂糖ヲ使フ所ノ菓子、其他ノ飲料、「カルビス」トカ或ハ清涼飲料ト云ファウナ風ノ物モアリマス、ソレ等ニ付キマシテモ權衡上免稅シナケレバナラヌト云フ議論モ起ルヤウナ事ニモナリハシナイカト考ヘルノデアリマシテ、左様ニナリマシタナラバ、是ハ歲入ノ方ニモ非常ニ影響ヲ來スノデアリマス、又ソレ等ノモノ自體カラ考ヘマシテ、是ハ免稅スル必要ノ有ルモノデハナイ、菓子ニ付キマシテモ御承知ノ通リ輸出致シテ居リマス、ソレニ付テ輸出獎勵ノ目的カラ戻稅ヲ致シテ居リマスケレドモ、内地デ消費スル物ニ對シテハ戻稅スル必要ハナイコトハ是ハ申スマデモナインデアリマス、隨テマスト云フト、ソレ等ノ權衡カラ見マシテモ、之ニ戻稅ヲスルコトハ如何カ

○武藤委員長佐藤君農林大臣ガ見エマシタ——村山君モ居リマセヌカ山本慎平君○山本委員私ノ農林大臣ニ御伺ヒシタイノハ、米ノ關稅デアリマス、色々各所デ質問モアッタヤウデアリマスガ、私ノハ少シ違フテ居ル、此頃ノ米ノ幸ニシテ四百十萬石減フテ居ル、朝鮮臺灣カラハ相當昨年以上ノ數量ガ這入ル見込ヲ持チマシテ、竝ニ昨年ノ十一月ニ五百九十五萬石ト云フ多量ノ數量アルニ拘ラズ、今年ノ端境期ニ參リマスト、五百萬石位ハ國民生活ノ安定ヲ期スル調節ノ外ニ價格ノ調節モ入レタト云フ上ニ於テ必要ダト推算致シマシタ爲ニ、主トシテ數量ヲ調節スル趣意カラ關稅

○山本委員量ノ調節ヲ中心ニナサイト云フ思召デアルカ、多少其點ニ種々上ニ於テ必要ダト推算致シマシタ爲ニ、主トシテ數量ヲ調節スル趣意カラ關稅○町田國務大臣仰セノ如ク此際ガ外米ノ輸出ニ最モ適當デ、毎年四五月頃ヨリ御承知ノ通リ這入フテ來ル產地ノイマスカラ、免稅ナサルト云フコトハス

ラ 關稅ノ免除ヲヤツタノデアリマスガ、
若シ此關稅ヲ免除シテ、外米ノ輸入ヲ
促進シナカフタナラバ、今年ノ秋ニナリ
マシテ量ガ足ラヌミニナラズ、場合ニ
依リマスレバ、非常ナル米價ノ暴騰ヲ來
シテ、量ノ上カラ見マシテモ、價格ノ上
カラ見マシテモ、一般國民生活ニ非常
ナル脅威ヲ與ヘルト云フ心配ガアリマ
シタ故ニヤツタ譯デアリマス、仰セノ如
ク量ノミニラズ價格ノ上ニ於テモ、此
撤廢ヲ致サナケレバ、非常ナル暴騰ヲ來
ス虞ガアルト云フコトモ、無論考慮ノ
中ニ入レタノデアル、但シ價格ノ事ニ
モ相當考慮ヲ致シテ居ルノデアリマス、
昨年ノ如ク一般經濟界ガ不振デアリ、
殊ニ米作ガ五箇年ノ平均ヨリモ二百萬
石位收穫ガ少イニモ拘ラズ、一般農民
ガ生產費其他カラ豫期シテ居ル程ノ價
格ニ達シテ居ラヌ爲ニ、農村ハ更ニ疲
弊ヲ加ヘルト云フ陳情等モ屢起ッテ居
ル、是等モ考慮シテ居リマス、故ニ先般
ノ米穀委員會ニ於テハ關稅ノ撤廢ヲ致
シタ爲ニ、價格ノ上ニ低落ノ趨勢ヲ示
シテ、米穀法ガ期待シテ居ル生產者ト
消費者ノ雙方ノ利害ヲ考慮シ、其中道
ヲ歩マウト云フ趣意ニ於テハ、價格ノ
調節モ致スト云フコトヲ附加ヘテ、米
穀委員會ノ意見ヲ尋ネマシテ、其趣意
ニ依テ今日ハ關稅撤廢ヲ先づ行フタノ
デアリマス

トスルナラバ、量ト云フモノテハ詰リ價格ノ調節ヲスルト云フコトノ爲ノ一ツノ手段ニ過ギナイ、若シ量ト價格ト雙方共ニ調節シタイト云フヤウナ思召ダト、此度ノ關稅撤廢ニ行ハレタヤウナ、一方ニ於テハ量ノ調節ノ爲ニ外米ノ輸入時期、即チ時機ノ免稅ヲスル、サウシテ一方ニ於テハ持米ノ拂下ヲヤメテ價格ヲ維持シヤウトスル、斯ウ云フ風ニ片方ノ手ニハ米價ノ下落スル手段ヲ行ヒ、片方ノ手デハ價格ヲ維持スル手段ヲヤルト云フヤウナコトデハ、ドチラニ行フテ宜イカ分ラナイト云フヤウナコトニナルノヲ吾々ハ惧レルノデアリマス、ソレデ矢張量ノ調節ト云フヤウナコトハ最早——重ネテ申スヤウデアリマスガ、經濟組織ノ極ク小サカタ封建時代ニ行シタコトニ基因スルノデアル、サウシ云フ古イ傳統的ノ心持ガアツテ、サウシテ政府ガ斯ウ云フ事ヲヤラレル心持ヲ懷カレタノデアラウト思フ、價格ノ調節ヲ圖ルト云フコトハ一ツノ進歩デアツテ、兩方ヲ調節スルノデハナク價格ト云フモノヲ調節スル、價格ヲ調節スルニハ、其量ノ方モ從フテ入ツテ來マスガ、最後ハ暴騰、暴落ヲ防グト云フコトニナルト、此度ノ關稅ノ問題ノ如キ、一方デハ關稅ノ撤廢ヲシテ米價ノ昂上ヲ防ガウトシ、一方ニハ持米ノ拂下ヲヤメ、サウシテハ買上ヲ宣言シテ、米ノ價格ノ下落ヲ抑止シヤウトスル、サウ云フヤウニ右ノ手ト左ノ手トヲ別々ニ扱フト云

フコトニナリマスト、甚シイ矛盾ヲ起シマス、此點ハ如何デゴザイマセウカノヤウニ感ジマスルノデアリマスガ、多分御尋ノ趣意ハ斯様デアラウト想像申上グルヨリモ、山本君ハ深ク御承知ノ通り、外米ノ關稅ヲ撤廢シテ輸入ヲ促進シタト云フコトガ、直ニ米全體ノ供給量ヲ多クシテ、直ニ内地米ノ價格ニ非常ナ影響ヲ及ボスヤウニ私共ハ見テ居ラヌノデアリマス、從來ノ實績ニ徵シマスルト、外米ガ豊富デアレバ、相當内地米ノ價格ニ影響アルコトハ申スマデモアリマセヌガ、外米ト内地米ヲ一緒ニシタ其數量ガ、米穀ノ價格ヲ支配シテ居ルト云フ實績ハナイノデアリマス、外米ノ輸入ヲ促進シタ爲ニ、是ナカリセバ内地第米ノ暴騰ヲ防グ效力ガアルコトハ申スマデモアリマセヌガ、外米ガ入ツテ來マス爲ニ、其數量ニ依テ内地米ガ暴騰ヲ來スト云フヤウナコトハ實績ニ徵シテナイヤウニ承知致シテ居リマス、併シ萬一左様ナ事ガアリトセバ米ノ生産者ノ利害モ考慮シ、農村ノ經濟事情ニモ十分ナル考慮ヲ加ヘマシテ、是ガ爲ニ内地米ノ價格ノ低落ヲ來シマス趨勢ヲ招ク虞ガアル時ニハ、此價格ノ調節ヲスル方法ヲ執ルト云フコトヲ、先般開キマシタ米穀委員會デ言明シテ、委員諸君ノ御諒解ヲ得ナル、

御尋ノ數量ト價格ノ關係ハ、因果相成シテ居ルト申シテ宜シイカ、甚ダ區別シニクイノデアリマス、先年價格調節ト云フコトノナイ箇條ノ米穀法運用ノ際ニ、數量ヲ調節シャウト思ッテ百萬石ヲ賣出シ、二十萬石、三十萬石ノ間ノ數量ノ調節ニ先立テ價格ガ調節サレテ、實行出來ナカツタト云フヤウナ場合、或ハ米ヲ買フト云フヤウナ場合ニモ、其數量調節ガ出來ズ、價格ノ方ガ先ヅ進ンデ來マスト云フヤウナ按排ニナリ、數量ノ調節ハ價格ニハ關係ガナイト云フヤウニ思ハレズ、價格ノ調節ハ數量ノ方ニ關係ガナイト思ハレマセヌノデアリマスカラ、以前一昨々年ノ議會ニ於テ、當時ノ農商務大臣高橋子爵ハ、價格ト云フ文字ヲ入レタ所ガ、此米穀ノ數量ハ自ラ價格ノ調節ヲスルノダト云フヤウナ答辯ヲサレタヤウニ記憶シテ居リマスガ、斯ウ云フ風ニ價格ノ調節ヲ加ヘタト云フノハーツノ進歩ニ過ギマセヌ、此區別ハ用ニ立タヌヤウニ私ハ考ヘテ居リマス

ナイカト云フ立場カラ只今ノヤウナ質問ヲ申上ゲマシテ、サウシテ現ニ最近行ハレタル關稅撤廢ナドニ付キマシテ、一方ニ於テ外米ノ關稅ヲ免稅シタ以上ハ、覲面ニハ參ラナクテモ、米ノ暴騰ヲ防グト云フコトハ申スマデモアリマセヌ、只今仰セノ如ク覲面ニハ影響シマセヌガ、影響ヲ及ボスコトハ事實ニアリマス、片一方ノ手ニハ關稅ヲ引下ゲテ米價ヲ下落セシムル政策ヲ執リ、他ノ一方ニハ値段ヲ維持スル爲ニ持米ノ拂下ヲシナイ、右ノ手ト左ノ手トハ違タコトヲナサルヤウニナルノハ、畢竟兩方ヲ一時ニ調節シャウトナサル所ノ間違デアル、量ト云フコトヲ考ヘズ、價格ダケヲ御考ニナッテハドウデスカト云フコトヲ申上ゲマシテモ同ジ事デアリマスカラ、私ハ是デ打切リマス、ソレカラモウ一つ伺ヒタイノハ、農林省ノ豫算ノ分科會ノ時ニ於テ、確カ大臣カラ物價ノ指數ヲ擧ゲテ色々御話ガアリマシテ、ドウ云フ程度ノモノガ、米ノ生産者ニモ良シ消費者ニモ良シ、共ニ適當ナ値段デアルカト云フ質問ニ對シテ、三十五圓乃至三十八、九圓ト云フヤウナ御話ガアツタヤウニ、私マダ速記錄ハガ起リマシテ、高橋サンノ時ニハ確カ四十圓ト云フ御話ガゴザイマシタ、始デアリマスガ、是ハ毎年サウ云フ問題ナ御話ガアツタヤウニ、私マダ速記錄ハ見テ居リマセヌガ、新聞デ拜見シタノデアリマスガ、是ハ毎年サウ云フ問題ナ御話ガアツタヤウニ、私マダ速記錄ハ終ルノデアリマスガ、唯一點御聞キ

シタインハ、全體ノ物價指數ノ平均額ヨリモ米ノ値段ガ高イカラ、米ハマダ下ルベキモノデハナイカト云フヤウナ御心持ガ、農林大臣ノ何處ニカ御持ニナツテ居ラシヤルノカドウカ、サウ云カラ米價ヲ御覽ニナツタ、ソレニ對シテ種々ノ疑問ガ起フテ、私ハ新タナ質問ヲ致シタイト思フノデアリマスガ、其點ヲ伺ツテ置キタインデアリマス
○町田國務大臣　是レ以テ大變御答ヲスルニ困難ナ問題デアリマスガ、先般分科會ニ於キマシテ、新聞ニハ私ガ三十五圓乃至四十圓ヲ現在ニ於テ適當トシテ居ルカノ如ク一二ノ新聞ニ現ハレ、關西ノ新聞ナドニモ現ハレテ居リマシテ、甚ダ遺憾ト思ツテ居ルノデアリマス、畢竟私ノ言葉ノ足ラヌ爲デアリマシタラウガ、私ハ斯様ニ當時御答シタノデアリマス、今日ノ米價ハドノ邊ニアルノヲ適當ト思フカト云フ御尋ニ對シテ、甚ダ御満足ヲ得ルヤウナ御答辯ヲスルノハ面倒デアル、變化スルノデアル、高橋農商務大臣ノ時ハ四十四圓以内デハ生産費ヲ償フニ足ラヌト云御答ノアツタコトヲ記憶シテ居リ、山本農商務大臣ノ時ニハ、三十五圓以下デアツテモ、經濟狀態ガ時ニ依テ斯様ニハ困ルト云フヤウナ御答ノアツタコトヲ記憶致シテ居ル、斯様ニ同ジ當局者ト云フコトハ此處デ數字ヲ以テ御答ハ

困難デアルガ、物價指數、ソレカラ生産費、竝ニ經濟狀態、一般ノ模様ヲ參酌シテ、達觀的ニ之ヲ定メルヨリ外ニ塗憾トスル所デアリマス、只今ノ物價指數カラ見マスト、成程米ノ價格が多少マダ位ガ高イノデアリマス、併シ學者ノ議論ヲ承ツテ見マスト、一般大量生産ニ依ル工業ニ於テハ、生産費ヲ安クスル方法ガ色ニアリマスガ、米其他ノ農產物ノ如キモノハ、寧ロ何ト申シマスカ、收穫遞減ノ法則ガクッ付イテ、ソレガ爲ニ收益ガ減ル原則ニ支配サレテ居リマスルカラシテ、一般物價ガ多ク工業其他ヲ多量ニ生産スレバ生産費ガ安くナルモノト同ジ意味ヲ以テ、米價ノ指數ガ諸物價ノ平均指數ヨリモ高イ位置ニアルガ故ニ、之ヲ安クスルト云フヤウナ考ヲ持ツテハ居リマセヌ

統轄セラレルノハ、茲ニ種々ナル不伸
ガアルカラ、矢張農林省ハ農林省、商工省、
省ハ商工省デ、全ク別ナル立場カラ之
ヲ持フテ行キタイト云フノガ少クモ私
共ノ心持デアツタノデアリマス、即チ大臣
ハ一國全體ノ連帶責任ヲ持タル立
場ニ居ルコトハ勿論デアリマスケレド
モ、農林大臣ト致シマシテハ、農林省ト
云フモノヲ特ニ分ケテ、農林省トシタ
衷心ノ心持ハ、農林大臣ノ先ヅ主張を
ラレル點ハ、農林業者ノ利益ヲ内閣々
議ニ於テ主張セラレル、先ヅ主張セラ
レルト云フヤウナ立場ヲ實ハ求メテ居
タノデアリマス、隨テ農林大臣ノ立場
ハ殊ニ農產物ノ生産者ノ利益ヲ先ヅ内
閣々議ニ主張セラレテ、國策ノ上ニ大
ナル貢獻ヲ爲サルコトヲ豫期致シテ居
タノデアリマス、其點カラ考ヘテ見マ
シテ、ドウシテモモウ少シ農業者ノ即
チ農業生産者トシテノ利益ヲ保護シテ
下サルヤウナ立場ニ、農林大臣ガ御出
下サラナイト、日本ノ農業ナルモノハ
商工業ニ自然ノ運命トシテ壓倒セラレ
去ルノデアリマス、今ノヤウニ本當ニ
資本主義的ナ營利經濟組織ガ徹底致シ
マス結果ハ、ドウシテモ商工業ガ盛ニ
ナツテ、農林業ガ衰ヘルト云フコトハ、
是ハ止ムヲ得ナイ自然ノ運命ト致シマ
ス、此自然ノ運命ニ對シテ、國ガ或ル程
度ノ保護ヲスルト云フ氣分ガナケレバ、
今ノ社會組織ハドウシテモ農林業ヲ衰
運ニ導クベキ立場ニ立フテ居ルノデア

立場ハ、農業生産者ノ立場ヲ特ニ考慮ノ中ニ御入レ下サイマシテ、之ヲ保護スルト云フ——商工業者ト對抗スル場合ニハ到底敵ハナイカラ、之ヲ保護スルト云フ御心持ヲ求メタノガ、農林省ヲ獨立サセタ一番衷心ノ心持ダト私ダケハ考ヘテ居ルノデアリマス、或ハ自作農ノ創定ヲ致シ或ハ用惡水路ノ補助ヲ増ス、或ハ低利資金ヲドウスルト云フコトモ、畢竟ハ農業ヲシテ營利經濟的ニ引合フ職業ニスルト云フコトガ、ノデアリマス、即チ職業トシテ行立ツ職業、儲カル職業ニスルト云フコトガ、今日ノ社會組織ニ於テハ自然ナコトデアル、サウスルニハドウスルカト云ヘバ、結局ハ農產品ヲ、即チ農業ノ生產品ノ價格ヲ或ル程度マデ引上げテ、サウシテ十分ニ生産費ヲ償ウテ、尙ホ自由所得ガ生産者ニアルヤウニシテ貴ハナケレバ、農業ト云フモノハ衰ヘルノハ是ハ已ムヲ得ナイ、サウ云フ今ノ社會組織カラ憐レナ寧ロ繼子扱ヲ受ケテ居ル其農業ニ對シテ、特ニ農林省ト云フモノヲ設ケテ、農林大臣ハ農業ヲ引合フ職業ニスル所マデ考ヘテ戴キタイト思ヲテ居ルノニ、最近ノ米穀關稅等ニ現接内地ニハ這入リマシテ、其處ノ產米ヲ日本ノ本ハレタ立場カラ申シマスト、量ヲ調節スル爲ニ外米ノ關稅ヲ撤廢スル、直

ル、是デハ甚ダ不撤底ノ憾ヲ免レナイ、是ハ一種ノ希望ニナルカ知レマセヌガ、鬼モ角農林大臣ト致シマシテ、今ノヤウナ經濟組織ニ於テハ、農業ハドウシテモ襄ヘル命運ニ立ツテ居ルカラ、之ヲ或ル程度マデ積極的ニ保護シナケレバナルヌト云フ御心持ガアルカナイカト云フコトヲ伺ツテ置キタイ

○町田國務大臣　山本君ノ我ガ農業界ノ爲ニ深ク御心配ニナッテ、之ニ加フルニ御意見ノアル所モ略拜察致シマシタガ、相當ナ積極的保護ヲ必要トスルト云フコトニ對シテハ、必シモ反対ヲ致シテ居ルノデハアリマセヌ、併シ農產物ノ多クハ國民多數ノ生活ニ關スルノデアリマスルガ故ニ、一方ニハ消費者全體ノ利害ヲモ考慮シテ、此間ノ利害ノ調和ヲ圖ルト云フ立場ニアル故ニ、農家ノ負擔ヲ輕減スルコトモ考慮シ、或ハ生産組織ヲ改善シ、又其他ノ手段ニ依テ生産費ヲ減ジ、又生産物ノ數量ヲ増ス、即チ増殖ヲ圖ルト云フヤウナ意味合デ、大體具體的ノ施設ヲシテ居リマス、農林省ノ豫算ガ極メテ少イト云フ御非難ト、ソレニ付キマスル御希望モ屢承ツテ居リマースルガ、私トシテモ甚ダ遺憾ナ點ガ多イノデアリマス、併シ一面考ヘテ見マスルト、今日マデ低利資金トシテ農業方面ニ投ジテアルノハ、大體一億二三千萬圓デ、之ヲ農產物ノ改良、増殖ヲ圖ルト云フ方ニ廻シテ居リマス、ソレカラ國費トシテ出

シテ居ル所ノ、即チ大藏省ノ財政計
ガ認メテアル金高ハ二億萬圓ヲ越シテ
居ル筈デアル、其中ノ四五千萬圓ハ既
往ニ屬シテ居リマスガ、一億五六千萬
圓ハ今後開墾助成金トナリ、用惡水ノ
補助トナリ、其他漁村ノ施設ニ對スル補
助トシテ、或ハ繼續費、或ハ豫算外國庫
ノ負擔トシテ、經費ガ確定シテ居リマス、モ必
更ニ自作農創定維持トカ、明年カラ出
ズ承認シナケレバナラヌ徑路ニアル金
額ハ、更ニ二億萬圓ヲ越シテ居ルト思ヒ
マス、國庫ガ支出スペキ金額ガ彼此レ
四億ニ達シテ居ルト私ハ概算致シテ居
リマス、之ニ加フルニ低利資金トシテ
自作農創定ニ依ル三億四五千萬圓、其
他産業組合トカ、漁業組合トカ、森林組
合等ニ關スル低利資金ノ金額モ少クナ
イ、若シ自作農創定ノコト等ヲモット進
メテ參リマスルト、彼此レ農林當局ノ
居ル金額ハ、低利資金ト國庫補助ヲ合
胸中ニ今畫カレテ、大體ノ方針ガ立ツテ
數ガ掛カツテ居リマスカラ、十分トハ申
ラ行ツテ生産者ト消費者ノ雙方ノ利害
農產物ノ増加ヲ圖リ、經濟組織ヲ改善
シテ、生産費ノ低減ヲ圖ル、斯様ナ途カ
サレマセヌガ、斯様ナコトニ依テ、一面
ヲ調和スレ、併シ是非是ハ積極的保護
ヲシテ、或ハ關稅其他ニ依テ、消費者ニ
不利ヲ來シテモ、國家百年ノ長計カラ、

○山本委員 大變御親切ナ御話ヲ承リ、又一方種々ノ御苦心ヲ承リマシテ、農林大臣ノ御心持ハ自分トシテ感謝スルノデアリマスガ、茲ニドウシテモ今少シ承ツテ置カナケレバナラヌ點ハ、此施設ハ大體產物ノ生產費ヲ減ラス御心持ノヤウニ思ヒマス、ソレハ極ク結構ナコトデアル、併シ一方ニ於テハ農產物ガ一ツノ商品トシテノ取扱ヲ受ケテ居リマセヌ、一ツノ「コンモヂテー」トシテノ立場ヲ持ツテ居リマセヌ、商工業ノ生産品ノ如ク、生産制限モ出來ナイ、又「ダンビング」ヲスルト云フテモ出來ナイ、サウ云フ縛ラレタ立場ニアル農產物ヲ又更ニ縛ツテ、強ヒテ外米ヲ輸入スル方針ヲ御執リニナリマスト、左ナキダニ今ノ資本主義的營利經濟組織ニ於テハ、農業ノ運命ハ眼ニ見エテ居ル程明ニ衰亡ノ暗ガリニ立ツテ居ルノデアルノニ、更ニ之ヲ進ムルコトニナツテハ大變デアル、只今ノ御話デハ、單純ニ生產費ダケヲ減ラスト云フ方面ニ種々ノ御苦心ガアルヤウデアルガ、ドウモ農業者ト致シマスレバ、農產品ダケガ食糧品デアルト云フ立場カラ、消費者ノ制抑ヲ受ケテ、他ノ品物ノ如ク生産制限モ出來ナイ、又不當廉賣ヲスルコトモ出來ナイト云フ立場ニ立ツテ、如何トモスルコトガ出來ナイ、積極的ト申スノハ其點ニ向クテ相當ノ考慮ヲ致スコトハ申スマデモアリマセヌ

デアリマシテ、其縛ラレタル農産物ノ
價格ニ對シテ、生産者ノ立行クヤウニ
或ル程度マデノ保護ヲシテ下サルコト
ハ出來マスマイカ、是ガ私ノ重大ナル
御願デアリ、又御聽シタイ點デアリマ
ス

○町田國務大臣 私ノ御答ガ御尋ニ對
シテ御不満足デアッタカモ知レマセヌ
ガ、實ハ山本君ガ十分御承知ノコト、
思ヒマシテ申サナカツタノデアリマス、
是ハ申上グマスル必要ノナイ程御承知
ノ事ト思ヒマスガ、從來農林省トシマ
シテハ、農産物ノ相當ナ價格ヲ維持シ、
生産者ノ利益ヲ圖ッテ施設シテ居リ、殊
ニ昨年三派協調内閣ノ當時、時ノ高
橋農商務大臣ハ、例ノ貨幣益金ノ中ノ
主ナル部分ヲ特別會計ノ下ニ、此益金
ノ年々ノ利息ヲ農村振興費ノ方ニマデ、
之ヲ向ケラレタト云フコトハ、恐ラクハ
農林行政ノ歴史ニ於テ一ツノ光彩ヲ放ッ
テ居ル仕事ト思ヒマス、次ニ早速大臣
モ更ニ此農村振興費ヲ三百七十萬圓ニ
マデ殖シ、今日デハ三百二十萬圓ニ
リ農村振興ト云フ方ニ向ケテ居リマス、
其主ナルモノハ御承知ノ通リ生絲ノ方
デ申スト乾繭裝置デアルトカ、乾繭倉
庫トカ、農業倉庫、米麥其他價格ヲ維持
シテ相當ナ時ニ之ヲ賣却シテモ宜シイ
所ノ施設トシテ、信用組合其他ト相俟フ
テ農産物ノ適當ナ價格ノ維持ラスルヤ
ウナ施設ガ十數項ニ涉フテ居ルコトハ
御承知ノ通リデアリマス、私ガ生産費

ヲ少クスル施設ト申シタノハ、實ハ今
後其方面ニ向フテ考ヘテ居ル爲ニ申シ
ケレドモ、是ハ商工大臣ノ職務ノ上カ
タノデ、今ノ價格ヲ相當ナ點ニ維持ス
ラ、即チ監督ヲ爲ス上ニ付テ將來ノ注
ルコトニ對シテノ施設ハ、農村振興費
ノ中ヲ御覽下サツテモ分リマスシ、今後
モソレ等ニ對シテハ更ニ農業倉庫ナド
モ足リマセズ、繭ノ倉庫、乾繭裝置ナド
モ、今日マデノ模様ニ依リマスト、從來
ノ施設デハ更ニ經費ヲ増サナケレバ
ナラヌヤウナ考ガアリマスカラ、左様
ナコトニ微力ヲ致スコトハ申スマデモ
アリマセヌ、附加ヘテ申上グテ置キマ
シテハ、農産物ノ相當ナ價格ヲ維持シ、
○武藤委員長 此場合藤澤商工大臣ノ
平野技師ニ關スル御報告ヲ得タイト思
ヒマス、都合シテ來テ貴ツテ居リマスカ
ラ、ソレヲ濟シテカラ質問ヲ願ヒマス
○藤澤國務大臣 今委員長ノ仰セデア
リマスカラ申上グルノデアリマスガ、
實ハ其報告ヲ只今爲スペク罷出タノデ
ナカツタノデアリマス、併ナガラ折角仰
セガアルノデアリマスカラ、只今ノ程
度ニ付キマシテ簡略ニ御話ヲ致シタイ
ト思ヒマス、技師ノコトニ付キマシテ
聞イタカトカ、聞カヌカツタカトカ云フ
ハ、是ハ商工省ノ役人ノ一人デアリマ
スカラ、當然商工大臣ノ監督ノ下ニ在
ドウモ是ハ理窟カラ言フノデヤナクシ
テ、何ダカ妙ナコトダト自分デモ考ヘ
ルノデアリマス、ソレカラ又此仲介ト
合シタト云フコトモ、先日申上グマシ
タ通リ私ノ會合デアリマスシ、ソレカ
ラ奥村君ノ御話ト云フノモ、其席デ斯
様ナ私話ガアッタ云フコトニ屬スル

本來持フテ居ナイノデアルカラ、左様ナ
事ヲ口ニスベキ筈ガナイ、サウシテ又
左様ナ事ヲ其席ニ於テ申サナイ、斯様
ニ申スノデアリマス、デ先日委員長ノ
御話ノ中ニ、田澤、長崎、之ヲ役所ニ呼
ンデ調ベタナラバ分リサウナモノダト
マスガ、ドウモ役所ハ是ハ申上グルマ
デモナイコトデアリマスガ、裁判所ナ
ドト達ヒマスシ、事柄ガ事柄デ、唯サウ
云フコトヲ言フタナラバ、ソレハ洵ニ相
濟マヌコトヲ言ウタト云フノデアリマ
スカラ、決シテ私輕ク扱フ意思ハ持ツテ
居ナイノデアリマスケレドモ、ドウモ
スケレドモ、聞イテ居ルノデアリマス、
ヲ言ウタト云フコトモ傳聞デハアリマ
サウ云フ風ニヤツテハ、斯様ナ事ハ面白
イコトデヤナイ、斯ウ云フヤウナコト
ヲ言ウタト云フコトモ傳聞デハアリマ
スケレドモ、聞イテ居ルノデアリマス、
サウ致シマスト云フト、田澤ト云フ御
方ノ御話ダケガマダ殘ツテ居ルト云フ
位ナモノデアリマシテ、ソレデ之ヲヤ
カマシク申シマスレバ——勿論ヤカマ
シク言ヘバ言ウダケノ價値ノアル事柄
ナシデアリマスカラ、私ソレニ對シテ
彼此レ申上グルノデハアリマセヌケレ
ドモ、ソレハ監督者タル所ノ商工大臣
ノ方ニ御委セヨ願ヒタイ、斯ウ云フコ
トヲ私此處デ申上グタイト思フノデア
リマス

○奥村委員 只今藤澤商工大臣カラ御
主催ノ地位ニ立チマシタ長崎ト云フノ
話ガゴザイマシタガ、其御話ヲ承テ居
リマスト云フト、最後ニ至ツテ田澤氏其
人ガ言フタ事ダケガ残ツテ居ル、其他ノ事

ハ先づ無イト云フヤウナ御話デアリマ
シタガ、サウ致シマスト云フト、長崎英
造氏ガ新聞ヲ見ルナリ商工省ニ出頭シ
テ、サウシテ斯ウ云フ事實ガ無カッタ
リマシタ、昨日東京商業會議所ノ貿易
部——東京商業會議所ハ五ツノ部會ニ
分レテ居リマシテ、サウシテ其貿易部
所ノ田澤又右衛門君デアル、其部ノ中
ニ長崎英造ト云フ人モ居ルノデアリマ
スガ、昨日ノ東京商業會議所ノ會合ハ
ドウ云フ會合ニアツカト申シマスト
云フト、丁度政府ニ於カレテ關稅常設
委員會ガ設ケラレテアルヤウニ、東京
商業會議所ニモ矢張其關稅常設委員會
會合ガアリマシテ、其會合ノ席上——
勿論此問題ガ新聞ヲ通ジテ東京商業會
議所ノ議員連中ノ頭ニ沁ミテ居タサ
ウデ、問題ニナツテ居タ、昨日ノ會合ノ
席上其常設委員會ノ以外ノ議員モ來、
ソレカラ藤田謙一會頭モヤツテ來タト
云フ話デアリマシタ、ソコデ長崎英造
君ガ、僕アンナ事ヲ言フタ覺エガ無イガ
困ルデヤナイカ、東京商業會議所ニ多
大ナ影響ヲ受ケルコトニナルノデ困ル
ト云ウテ、色ニ長崎君カラ御話ガアッタ
サウデス、ソコデ田澤君ハ其話ノ終ル
言ウテ居ラレル通リ君ハ僕ニ言ウタデ

ハナイカ、後日ノ爲ニ證人ニナルカト
言ウタラ、ソイツハ困タナ、僕モ商工
省ニ關係ガアルノデ困タナト言フ、君
リマシタ、昨日東京商業會議所ノ會合ノ時モ、議員連
部ハ言ウタデヤナイカ、併ナガラ此問題
ハ君一人聽イタノミデナインデ、柴田
染料商店ノ支配人ノ木下信十郎君、此
人ハ獨逸語ノ出來ル人デアル、此人ガ
「ワイベル」氏カラ聽イテ、マア是ハ公
ニシテ貴フテハ困ルケレドモ、實ハ平野
君ガ斯ミノコトヲ言ウタト云フコトヲ
言ウテ居ル、君ト同様ナコトヲ「ワイベ
ル」氏ガ木下君ニ言ウタノデ、木下君ガ
「ワイベル」氏ヲ東京商業會議所ヘ連レ
テ來タ時ニ、座談ノ時ニ其話ヲシテ、其
事ヲ木下君ガ私ニ言ウタノデアル、ソ
レデ田澤自身ニ取ルト云フト、長崎君
イタノデアッテ、君ガ今ソンナ事ハ忘レ
カラ聽キ、木下信十郎ト云フ人カラモ聽
事ヲ木下君ガ私ニ言ウタノデアル、ソ
レデ田澤自身ニ取ルト云フト、長崎君
ト云フモノガ設ケラレテアル、昨日其
會合ガアリマシテ、其會合ノ席上——
勿論此問題ガ新聞ヲ通ジテ東京商業會
議所ノ議員連中ノ頭ニ沁ミテ居タサ
ウデ、問題ニナツテ居タ、昨日ノ會合ノ
席上其常設委員會ノ以外ノ議員モ來、
ソレカラ藤田謙一會頭モヤツテ來タト
云フ話デアリマシタ、ソコデ長崎英造
君ガ、僕アンナ事ヲ言フタ覺エガ無イガ
困ルデヤナイカ、東京商業會議所ニ多
大ナ影響ヲ受ケルコトニナルノデ困ル
ト云ウテ、色ニ長崎君カラ御話ガアッタ
サウデス、ソコデ田澤君ハ其話ノ終ル
言ウテ居ラレル通リ君ハ僕ニ言ウタデ

ハナイカ、後日ノ爲ニ證人ニナルカト
言ウタラ、ソイツハ困タナ、僕モ商工
省ニ關係ガアルノデ困タナト言フ、君
リマシタ、昨日東京商業會議所ノ會合ノ時モ、議員連
部ハ言ウタデヤナイカ、併ナガラ此問題
ハ君一人聽イタノミデナインデ、柴田
染料商店ノ支配人ノ木下信十郎君、此
人ハ獨逸語ノ出來ル人デアル、此人ガ
「ワイベル」氏カラ聽イテ、マア是ハ公
ニシテ貴フテハ困ルケレドモ、實ハ平野
君ガ斯ミノコトヲ言ウタト云フコトヲ
言ウテ居ル、君ト同様ナコトヲ「ワイベ
ル」氏ガ木下君ニ言ウタノデ、木下君ガ
「ワイベル」氏ヲ東京商業會議所ヘ連レ
テ來タ時ニ、座談ノ時ニ其話ヲシテ、其
事ヲ木下君ガ私ニ言ウタノデアル、ソ
レデ田澤自身ニ取ルト云フト、長崎君
ト云フモノガ設ケラレテアル、昨日其
會合ガアリマシテ、其會合ノ席上——
勿論此問題ガ新聞ヲ通ジテ東京商業會
議所ノ議員連中ノ頭ニ沁ミテ居タサ
ウデ、問題ニナツテ居タ、昨日ノ會合ノ
席上其常設委員會ノ以外ノ議員モ來、
ソレカラ藤田謙一會頭モヤツテ來タト
云フ話デアリマシタ、ソコデ長崎英造
君ガ、僕アンナ事ヲ言フタ覺エガ無イガ
困ルデヤナイカ、東京商業會議所ニ多
大ナ影響ヲ受ケルコトニナルノデ困ル
ト云ウテ、色ニ長崎君カラ御話ガアッタ
サウデス、ソコデ田澤君ハ其話ノ終ル
言ウテ居ラレル通リ君ハ僕ニ言ウタデ

ハナイカ、後日ノ爲ニ證人ニナルカト
言ウタラ、ソイツハ困タナ、僕モ商工
省ニ關係ガアルノデ困タナト言フ、君
リマシタ、昨日東京商業會議所ノ會合ノ時モ、議員連
部ハ言ウタデヤナイカ、併ナガラ此問題
ハ君一人聽イタノミデナインデ、柴田
染料商店ノ支配人ノ木下信十郎君、此
人ハ獨逸語ノ出來ル人デアル、此人ガ
「ワイベル」氏カラ聽イテ、マア是ハ公
ニシテ貴フテハ困ルケレドモ、實ハ平野
君ガ斯ミノコトヲ言ウタト云フコトヲ
言ウテ居ル、君ト同様ナコトヲ「ワイベ
ル」氏ガ木下君ニ言ウタノデ、木下君ガ
「ワイベル」氏ヲ東京商業會議所ヘ連レ
テ來タ時ニ、座談ノ時ニ其話ヲシテ、其
事ヲ木下君ガ私ニ言ウタノデアル、ソ
レデ田澤自身ニ取ルト云フト、長崎君
ト云フモノガ設ケラレテアル、昨日其
會合ガアリマシテ、其會合ノ席上——
勿論此問題ガ新聞ヲ通ジテ東京商業會
議所ノ議員連中ノ頭ニ沁ミテ居タサ
ウデ、問題ニナツテ居タ、昨日ノ會合ノ
席上其常設委員會ノ以外ノ議員モ來、
ソレカラ藤田謙一會頭モヤツテ來タト
云フ話デアリマシタ、ソコデ長崎英造
君ガ、僕アンナ事ヲ言フタ覺エガ無イガ
困ルデヤナイカ、東京商業會議所ニ多
大ナ影響ヲ受ケルコトニナルノデ困ル
ト云ウテ、色ニ長崎君カラ御話ガアッタ
サウデス、ソコデ田澤君ハ其話ノ終ル
言ウテ居ラレル通リ君ハ僕ニ言ウタデ

所ハ具申ヲシ、或ハ其諮詢ヲ受ケテ御
商工省ヘ出頭シテ、ソレヲ取消シタト
答ヲシテ居ルノデアル、今ノハ僕ガ別
云フ御話デアリマシタケレドモ、昨日
ハ言ウタデヤナイカ、併ナガラ此問題
ハ君一人聽イタノミデナインデ、柴田
省ニ關係ガアルノデ困タナト言フ、君
ニ奥村氏ヲ通ジテ議會ニ發表スルトカ
何トカ云フコトデハナイ、偶然憲政會
ノ控室ニ行ツタ時ニ其話ガ出タ、態々
奥村君ニ發表シテ吳レトモ何トモ言ハ
ニシテ貴フテハ困ルケレドモ、實ハ平野
君ガ斯ミノコトヲ言ウタト云フコトヲ
慨サレテ、何カ書類ヲ持ツテ居タガ、其
言ウテ居ル、君ト同様ナコトヲ「ワイベ
ル」氏ガ木下君ニ言ウタノデ、木下君ガ
「ワイベル」氏ヲ東京商業會議所ヘ連レ
テ來タ時ニ、座談ノ時ニ其話ヲシテ、其
事ヲ木下君ガ私ニ言ウタノデアル、ソ
レデ田澤自身ニ取ルト云フト、長崎君
ト云フモノガ設ケラレテアル、昨日其
會合ガアリマシテ、其會合ノ席上——
勿論此問題ガ新聞ヲ通ジテ東京商業會
議所ノ議員連中ノ頭ニ沁ミテ居タサ
ウデ、問題ニナツテ居タ、昨日ノ會合ノ
席上其常設委員會ノ以外ノ議員モ來、
ソレカラ藤田謙一會頭モヤツテ來タト
云フ話デアリマシタ、ソコデ長崎英造
君ガ、僕アンナ事ヲ言フタ覺エガ無イガ
困ルデヤナイカ、東京商業會議所ニ多
大ナ影響ヲ受ケルコトニナルノデ困ル
ト云ウテ、色ニ長崎君カラ御話ガアッタ
サウデス、ソコデ田澤君ハ其話ノ終ル
言ウテ居ラレル通リ君ハ僕ニ言ウタデ

所ハ具申ヲシ、或ハ其諮詢ヲ受ケテ御
商工省ヘ出頭シテ、ソレヲ取消シタト
答ヲシテ居ルノデアル、今ノハ僕ガ別
云フ御話デアリマシタケレドモ、昨日
ハ言ウタデヤナイカ、併ナガラ此問題
ハ君一人聽イタノミデナインデ、柴田
省ニ關係ガアルノデ困タナト言フ、君
ニ奥村氏ヲ通ジテ議會ニ發表スルトカ
何トカ云フコトデハナイ、偶然憲政會
ノ控室ニ行ツタ時ニ其話ガ出タ、態々
奥村君ニ發表シテ吳レトモ何トモ言ハ
ニシテ貴フテハ困ルケレドモ、實ハ平野
君ガ斯ミノコトヲ言ウタト云フコトヲ
慨サレテ、何カ書類ヲ持ツテ居タガ、其
言ウテ居ル、君ト同様ナコトヲ「ワイベ
ル」氏ガ木下君ニ言ウタノデ、木下君ガ
「ワイベル」氏ヲ東京商業會議所ヘ連レ
テ來タ時ニ、座談ノ時ニ其話ヲシテ、其
事ヲ木下君ガ私ニ言ウタノデアル、ソ
レデ田澤自身ニ取ルト云フト、長崎君
ト云フモノガ設ケラレテアル、昨日其
會合ガアリマシテ、其會合ノ席上——
勿論此問題ガ新聞ヲ通ジテ東京商業會
議所ノ議員連中ノ頭ニ沁ミテ居タサ
ウデ、問題ニナツテ居タ、昨日ノ會合ノ
席上其常設委員會ノ以外ノ議員モ來、
ソレカラ藤田謙一會頭モヤツテ來タト
云フ話デアリマシタ、ソコデ長崎英造
君ガ、僕アンナ事ヲ言フタ覺エガ無イガ
困ルデヤナイカ、東京商業會議所ニ多
大ナ影響ヲ受ケルコトニナルノデ困ル
ト云ウテ、色ニ長崎君カラ御話ガアッタ
サウデス、ソコデ田澤君ハ其話ノ終ル
言ウテ居ラレル通リ君ハ僕ニ言ウタデ

以テ見マストモ、商工大臣ノ御説明ニ
勝分ガアルコトヲ認メルコトハ出來ナ
イ、サリナガラ 奥村君モ平野技師ニ個
人トシテ恩怨ノアル譯デハ更ニナイ、
此問題自體ヲ批判スル吾々カラ見レ
バ、關稅定率法ノ改正ノ如キ問題ニ對
シテ、政府ノ原案ニ反対ヲシ若クハ修
正セントスル所ノ委員ガアル場合ニハ、
其委員ニ對シテ政府委員ニアラザル所
ノ所謂政府ノ技師連中ノ方々ガ、妄ニ
此立法府ノ委員ガ貿易商其他ノ者ト握
手ヲシ、買收等ノ醜態ヲ演ジテ居ルノ
デアルト云フガ如キコトヲ、不穿鑿ニ
モ口外シ、甚ダシキハ外人ノ前ニ左様
ナコトヲ陳述シテ、恬トシテ日本人タル
身分ヲモ顧ミヌヤウナコトヲスル、
其行爲自體ガ立法府ノ品位ヲ非常ニ低
メル、甚シキニ至リテハ行政ノ屬僚ノ
者ガ立法府ヲ蔑視スルト云フ形ニナル
事自體ガ、捨置クコトガ出來ナイカラ
ト云フノデ、奥村君ガ平野君ノ言説ニ
對シテ質問ヲシテ居ラレタノデアリマ
ス、私ハ奥村君ノ爲サレル所ノ行爲ハ、
我ガ立法府ノ爲ニ極メテ剝切ナル行爲デ
アル、吾々ハ深ク其調査ニ對シテ感謝
セザルヲ得ヌト思ツテ居ル、併ナガラ一
面カラ見レバ、商工大臣モアノ澤山ナ
ラ詳シク御取調ハ出來ルダラウケレド
ル屬僚ノ行動ヲ、或ハ公ナル仕事ニ對
シ、或ハ私ノ仕事ニ對シ、公私兩方面カ
テ御困難ナル所ニオキデナサルコトハ、

是ハ吾々モ亦幾ラカ其點ヲ斟酌シナケレバナラヌト思フノデアリマス、御説明ノ中ニ所謂言ハント欲シテ言フコトノ出來ナイヤウナ態度ノ見エル所モ、其屬僚ニ對スル長官ノ位置トシテ當然アルベキコト、シテ、吾々モ亦之ヲ御斟酌申上ゲル、只今ノ御説明ニ依ルト、本問題ヲ兎ニ角大臣自體ニ委セロト云フ御言葉デアリマス、吾々ハ其御言葉ニ對シテ必シモ反對スルモノデハナイ、併ナガラ奥村君ノ此折角ノ御調査及御論議ニ對シテ、自體此モノハ如何ニ御覽ニナツテ居ルノデアルカ、行政府ノ技師ノ方ニガ、自己ノ提案ニ對シテ反対スル者ヲ捉ヘテ、妄ニ買收サレテ居ルノデアルト云フガ如キ言語ヲ放ツト云フ、是事態ニ對シテ一體ドウ云フ御感想ヲ懷カレルノデアルカ、唯漫然トシテ左様ナ事ハナイト云フコトデ斥ケテ、非常ニ之ヲ輕ク御覽ニナルト云フコトデアルカ、或ハ今後ト雖モ斯様ナ事ハ由々シキ大事デアル、苟モ議會ニ居ル者ヲ左様ナ考ヲ以テ左様ナ事ヲ言外ニスル者ガアレバ、斷乎トシテ是ハ處置センケレバナラヌ、是ハ立法府ニ對シテ行政府ノ當然ノ義務デアルト云フガ如ク重ク御覽ニナツテ居ルノデアルカ、如定ムル前ニ、先以テ大臣ノ本件ニ對スル所謂見方ガ、如何ヤウニ御覽ニナツテ居ルカト云フコトヲ拜聽致シタイト

○藤澤國務大臣 御答致シマス、只今
ノ仰セノ中ニ私ノ申上グ方ガ何ダカ俗
ニ言ウ奥齒ニ物デモ挾マツテ居ルヤウ
ナコトヲ言ツテ居ルヤウニ御感ジニナ
タヤウデアリマス、或ハ左様ニ御感ジ
ニナツタカモ知レマセヌシ、サウ御感ジ
ニナルト云フコトハ御尤ノコト、私著
ヘマス、ソレハ屬僚庇護ノ爲デハナイカ
ノデアリマシテ、兎ニ角斯ク言ウタカ
言ハヌカト云フコトハ別ト致シマシ
テ、假ニ之ヲ言ウタト先ヅ茲ニ前提ヲ
置キマスト云フト、是ハ私容易ナラス
コトヲ申シテ居ルト思フ、勿論蔭口ト
云フモノハ是ハ致方ナイト昔カラ致シ
テ居ルノデアリマスケレドモ、兎ニ角
政府ノ役人、一屬僚ガ假令蔭口デアラ
ウト、酒席デアラウト、此委員會ニ席ヲ
置ク代議士ニ對シテ、左様ナ事ヲ申シ
タト云フコトハ、是ハ容易ナラヌ事デ
アリマシテ、容スベカラザル事デアル
ノデアリマス、ソレデアリマスカラ、只
今是ハマダ御報告致シマスル程度ニ達
シテ居ラヌノデアリマシタケレドモ、
ノデアリマス、ソレデアリマスカラ、只
今是ハマダ御報告致シマスル程度ニ達
シテ居ラヌノデアリマシタケレドモ、
ノデアリマスカラ、ソコデ御聽キ
ニコトガ無イデモナイト私ハ心配致シテ
居ル者デアリマスカラ、ソコデ御聽キ
ニ進行ノ上ニモ至大ノ影響ヲ及ボス
ハ、事柄ハ固ヨリ重大デアリマスケレ
ドモ、此案件、即チ關稅定率法改正法律
案ノ進行ノ上ニモ至大ノ影響ヲ及ボス
唯此問題ガ紛糾致シマスヤウナコトデ
ニナレバ奥齒ニ物ノ挾マツタヤウナコ

トヲ申上ダルヤウニ御聽取リニナル譲
ナノデアリマス、併ナガラ將來ドウス
ルカト云ヘバ、勿論將來左様ナ事ガアリマ
シテ、左様ナコトヲ突止メマシタ
ナラバ、是ハ固ヨリ重大ナ事トシテ處
置スル堅キ決心ヲ持テ居ルト云フコ
トダケハ申上ゲテ憚ラナイト思ヒマス
○長田委員 本問題ニ對スル意見ヲ述
ベテ宜シウゴザイマスカ
○武藤委員長 宜シウゴザイマス
○長田委員 私ハ本問題ヲ頗ル重大視
スル者デアリマス、果シテ奥村君ノ誠
明ノ如ク、政府ノ一屬僚ト雖モ、自己ノ
提案ニ反対セル者ヲ以テ、外間ニ於テ
買收呼ハリト云フガ如キコトヲ言ヒ、
サウシテ之ニ對シテ大臣ハ調査ガ頗ル
涉ラズトシテ、此儘之ヲ不問ニ附セラ
レルヤウナコトガアレバ、關稅ノ委員
ノ如キハ吾ミハ斷然辭サナケレバナラ
ヌト考ヘマス、殊ニ昨年ノ關稅定率法
改正ニ、私如キ者ガ矢張委員ノ末席ニ
居リマシタノデアリマスガ、其委員ニ
列席サレタ方ニハ、私ハ深ク信賴スル
紳士諸君ト考ヘテ居リマス、其方ニニ
對シテモ甚ダ不都合千萬ナ行爲デアル
ト考ヘマス、又此案自體ニ對スル説明ヲ
聽キマスレバ、私ハ如何ニシテモ不用
意ナル辯ヲ發シタモノト断定セザルヲ
得ヌノデアリマス、平野氏個人ニ對シ
テハ洵ニ氣ノ毒ニアリマスケレドモ、
吾ミハ何トシテモ平野君ニ對シテ相當
ノ戒飭ヲサレルコトガ當然ナリト考ヘ

ルノデアリマス、併シ政府委員ニモ非
ズ、又私的ノ會合ノ席デアッタ云フコ
トデアリマス、旁ミ大臣ガ自己ノ監督
ノ範圍ニ於テ相當ノ處置ヲサレルト云
フコトハ當然ナリト私ハ考ヘルノデア
リマスルカラ、此意味ヲ以テ大臣ノ處
置ニ一任スルト云フコトニシテ本件ヲ
打切りタイト考ヘルノデアリマス、私
ノ意見ヲ申上ゲマス。

○武藤委員長 マダ十分ニ調査モ結了
シナイト云フ話デアリマスルカラ、此
事柄ハ極メテ委員ノ體面ニ關シテ重イ
事柄デアリマス、ソレカラ又國務大臣
トシテ商工省ノ長官ト致シマシテモ、
當委員會ニ相當ノ御言明ガナケレバナ
ラヌト私共モ考ヘテ居ル者デスカラ、
暫ク此問題ハ御取調ノ進行、又御考慮
ヲ待ツコトト致シマシテ、今日ハ是デ
散會致シマス。

午後零時二十分散會